Vol. 18 2014.02

ROKKO NEWS

http://www.rokkorugby.com
特定非営利活動法人
六甲クラブ
全国大会準決勝直前号

未来はオレ達が切り拓く！

～3連覇へ逆転発進～

第21回 全国クラブ大会 2回戦
（1月19日・近鉄花園ラグビー場）

六甲、逆転発進！。

20年連続20回目の出場となる六甲ファイティングブルは2回戦から登場。芦屋クラブとの「兵庫ダービー」を41－20で退け、3連覇へまずますのスタートを切った。試合は前半リードされたが、後半に地力を発揮。合計6トライを重ねての逆転勝利だった。山下主将は「準決勝も絶対に勝って、決勝が行われる花園に必ず帰って来る」と言葉に力を込めた。

六甲ファイティングブル 41（26－15／3－17）20 芦屋クラブ

	芦屋クラブ	六甲FB
TG	2	2
PG前	1	1
TG後	1	1
PG	0	3
計	5	6

▽交代　島邑純太㉒（帝塚山大）＝緒方、田中正純㉝（同大）＝高田、谷晋平㉔（天理大）＝橋詰、由良康美㊲（帝京大）＝竹内
六甲FB先発（○数字は背番号）
FW ○24 ○33 ○36 ○39 ○28 ○24 ○29 ○27 ○30 ○32 ○23
村橋方内田板尾志橋安寺竹山三
加高緒大高板舛志橋安寺竹山三
HB ○26 敬摩詰田内下山本
TB ○12 ○13 ○14 ○15
FB ○20 武一拓明鉄幸茂 将勇太
○21 大助正志郎也範平司芳誠文太
○9 樹大助正志郎也範平司芳誠文太
○10 竜亮

21回を数える全国大会で初の開催となる近鉄花園ラグビー場。今季から「15」に増えた参加チームのしんがりとして、六甲ファイティングブルが「西の聖地」に登場した。

相手は芦屋クラブ。これまで何度も戦い、負けたことがない相手だが、1回戦で全国初勝利をあげ、勢いにのってきている。注目の「兵庫ダービー」は強烈な風下からのキックオフとなった。

この試合が全国初戦となる六甲。慎重な試合運びかと思われたが、風下でも積極的に攻撃を仕掛けていく。

前半9分。猛烈な風に六甲のパスがこぼれたところを芦屋に拾われて大きくゲインを許し、先制トライを喫してしまう。六甲もすぐさま反撃に出る。12分にはバックスのラッシュから敵陣に入り、巨漢WTB寺田が突破していく。最後はFB三木が右隅にトライ。続く18分にはラックの連取からLO大内が左中間に飛び込み、25分には志磨、33分にはFB三木、そして43分には途中出場のNo8田中正純がトドメのトライをあげた。

41－20と結果的に点差は開いたが、これに満足している六甲戦士。スタッフは一人もいない。目指すもの、求められるものももっと先にあるからだ。

「勝って反省できることを感謝しなければ。芦屋さんにはいつも教えられている」（東田GM）

山下主将も試合後のファンクションで、「今季の公式戦の中で一番激しく、厳しい試合でした。課題を準決勝に向けて修正していきたい」とコメント。同じ兵庫勢の思いを背負って戦うことを誓った。

「六甲クラブでプレーするのは今季で最後になると思います」。

昨秋、東京転勤となった山下主将。12月に行われた全国大会壮行会で、橋詰副将を通じ仲間にメッセージを送っている。

「春からやってきていろいろ厳しいことや納得できないことがあったと思います。だけどこのメンバーでしか3連覇は目指せません。残りの期間、もう少し皆さんの力を貸してください」

試合では何かを吹っ飛ばすように、何度も敵の防御を突破した。

ちょっと恥ずかしいけど、家族も会場に呼んだ。

すぐにチャラけるけど、試合の突破口を切り開くのはいつも背番号「13」。

オレ達のキャプテンだ。

まだまだマコトとラグビーがやりたい。

六甲ファイティングブル。

今はただ走り抜けるのだ。

今季も有力新人選手大活躍！

高橋 樹・HO（24歳・住友林業）
「セットプレーは100％！泥臭く勝利をつかむ！」

六甲待望の若きHOである。天理高から関学大に進学、関学大時代はPRとして3年からレギュラーを張り、4年時にはFWリーダーを務めた。「ちょっとラグビーから離れたい」と新卒1年目はプレーしなかったが、昨年の母校関学大と六甲の練習試合を見て、再び闘志に火が付き、クラブの門をたたいた。「想像以上にレベルが高く、有名な選手も多いので楽しいです」とチームの感触を語る。

定評あるスローインとともに、FL並みの機動力も魅力だ。「芦屋戦は個人では50点。負けたら終わりという久しぶりの緊張感に動きがもう一つでした。もっと縦にいかないと」と、次戦での巻き返しを誓う。「スクラム、ラインアウトのセットプレーは、勝利に直接響くので100％決めたい。そして最後まで泥臭くチームに貢献します！」

学生時代何度も大舞台で戦ってきた度胸でFWをけん引する。

三木 勇太・FB（23歳・小西安）
「巧みなステップでピッチを縦横無尽、準決勝でも大暴れ誓う！」

捕まりそうで捕まらない。わずかなスペースから一気に加速する。今季トライを量産し続けているのがFB三木だ。「（甲南大時代の）昨年、六甲と合同練習から、来季はここでプレーしようと思ってました」と言うが、練習初参加の時は、人見知りしていたのか、口数も少なく、「甲南大のマネジャーかと思った」という仲間もいたほど大人しかった。

ところが試合でボールを持つと豹変。一瞬でトップスピードに入る体幹のよさと、巧みなステップで相手をかく乱してトライを取る。「ランプレーはトップリーグ級」と、主将の山下も舌を巻くほどだ。

体はまだ細いが、中学時代からその才能は県内では有名で、甲南高時代は兵庫県予選で決勝まで進出。報徳学園にあと一歩ところまで迫った。

芦屋戦では2トライでマン・オブ・ザ・マッチを獲得。「全国とか名のつくものは初めてなので、少し緊張しました。もう少しボールに絡むプレーを増やしていきたいです」と先を見据える。

準決勝の北海道バーバリアンズ戦。「満場一致でばれるよう頑張ります！」と大暴れを誓った。

譲れない決勝、バーバを絶対倒す！

東田GMの話
最初からフル回転で、体を張ったプレーを！

いつもチームへのサポートありがとうございます。

六甲の全国大会初戦となった芦屋戦は、相手の積極的なアタックとひた向きなディフェンスで苦戦を強いられました！

しかし、前半のFWの圧力が相手FWを徐々に疲れさせ、後半は何とか六甲ペースとなり、地力で勝つことが出来ました。

準決勝の宿敵バーバリアンズ戦は、この経験を活かして、最初のキックオフからフル回転で相手を圧倒する気持ちで望みたいと思います。特にブレイクダウンで負けないよう、アタック&ディフェンスとも体を張ってプレーをし、3連覇のかかった決勝戦に繋げていきたいと思います。

皆様の応援が選手の励みとなります！

ご声援宜しくお願い致します。

山下主将の話

いつもご声援ありがとうございます。全国初戦の芦屋戦は春に勝っていた相手だけに、どこかで気持ちの緩みが出た試合でした。相手の激しいプレーに前半は敵陣に食い込むもミスを連発し、ターンオーバーからトライを取られるといった場面が多かったです。個々の簡単なタックルミスなどでなかなか自分達のペースに持って行けずかなり苦戦しました。

準決勝に向けてもう一度個人個人の意識改革が重要です。次の北海道バーバリアンズは簡単に勝てる相手ではありません。一つのミスが命取りになる試合です。負ければ終わり、勝てれば3連覇にあと一歩という状況なのでキャプテンとして先頭に立ち体を張りたいと思います。

準決勝も熱い声援をよろしくお願い致します！

プレーヤー・サポーターも募集しています！

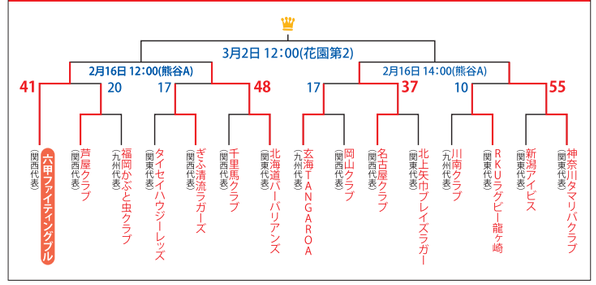
個人後援会員	団体・法人会員	ユニフォームロゴ・スポンサー
年間会費　2,000円	年間会費　1口10,000円（原則2口以上）	年間50,000円～（要相談）（原則2年契約）
予定している特典 ・会報の送付 ・試合、行事などの案内 ・ファンの集いの案内、優待など	予定している特典 ・試合、行事などの案内 ・後援企業(団体)交流会 ・企業(団体)広告の掲載 ・ファンの集いの案内、優待など	予定している特典 ・ジャージー・パンツなどにロゴ ・団体、法人会員と同等の特典 ※詳しくはお問い合わせください。

◀サポーターの年会費と特典内容

お問い合わせは　特定非営利活動法人 六甲クラブ サポーター会員募集事務局（担当：山崎秀子）
お問い合わせはEメールにてお願い致します。
e-mail:rokkoclub@hct.zaq.ne.jp　FAX:079-243-1156

HPからお申し込みください。 http://www.rokkorugby.com

第21回 全国クラブラグビー大会・組み合わせ表



WORLD　MYRUN　ナカシマ　HOTEL PLAZA KOBE　JTB　Perfect Trainers　2　兵庫介助犬協会
私たちは、六甲ファイティングブルを応援しています！